

武蔵野赤十字病院 患者サロンだより

みんなで語ろう会

ニュースレターNO.71 2018年10月発行

2018年9月19日に第77回“みんなで語ろう会”を開催しました。爽やかな秋晴れの日だったためか、がん体験者10名(男性2名、女性8名)、ご家族2名(女性2名)、合計12名というたくさんのご参加を頂きました。今回は、治療にまつわる副作用や後遺症の悩み、主治医との関係、検査結果待ちの気持ちの持ち方など、たくさん話題が出たサロンになりました。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ・自分のことは自分の言葉で話す
 - ・他の方のお話は、善し悪しの評価をしないで最後まで聞く
 - ・サロンでのお話はこの場限りにする
- 以上3点です。又個人情報保護のために、SNSの投稿、録音、写真撮影は禁止です。ご協力をよろしくお願い致します。

○夫が今年になってがんと告知され、どうしたらいいかわからないでいる。相談相手が周りにいないため余計に不安が募っている。

○3年前、1年前にそれぞれ別の部位でがんが見つかった。手術はうまくいったが後遺症に悩まされている。同じ部位の人と話ができたらと思っている。

○先月手術を受け、今は自宅療養中。病理検査結果待ちなので少し不安です。今後の後遺症も心配なので、同じ経験者と話してできたらうれしい。

○入院治療中、家に残してきた幼い子どものことが気になる。主治医には自分の気持ちを受け止めてもらえない。

○自分の場合は、主治医への不信でいっぱいだった時、看護師さん、相談支援センターの方、家族が助けてくれた。

○治療がひと段落つくと周囲からは治ったと思われるが、転移などの不安な気持ちは理解されない。サロンはそこに共感し合えるし、好きなことが言えるのがうれしい。

○明日、検査なので気持ちが沈んでいたが、サロンでいろいろな話が聞けてよかった。

○まだ気持ちの整理がつかず今日は話せなかったが、次回来た時には話を聞いてほしい。

○子どもには手のしびれや辛い気持ちは話せないで、こういう場はありがたかった。もっと看護師さんにも頼ろうと思った。

一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今後の予定

- 日時: 毎月・第3水曜日 13時～15時
2018年11月21日(水)
12月19日(水)
- 場所: 武蔵野赤十字病院 多目的室
5番館 3F 情報ラウンジ横
- 対象: 主にがん患者さん・ご家族
どちらの医療機関にかかっていても参加できます。
(申込みは不要、参加費は無料です。)